

きんびセミナー

参加
無料

三宅克己回顧展

プレ講座



ハンプステッド・ヒース(ロンドン) 1930(昭和5)年

みやけ こっき

徳島県出身の画家、三宅克己は、日本の水彩画の歴史に大きな足跡を残しました。

生誕140年、没後60年の年にあたる今年、当館では、これまでにない規模の「三宅克己回顧展」(10月11日～12月7日)を開催します。この講座では、展覧会に先がけて、ヨーロッパで描いた美しい風景画などをスライドでご覧いただきながら、彼の知られざる画業と生涯を分かりやすくご紹介いたします。

6月29日(日)

時間:午後2時-3時30分

場所:徳島県立近代美術館 講座室(3階)

講師:森芳功(企画交流室長)

お問い合わせ

徳島県立近代美術館

770-8070

徳島県八万町向寺山 文化の森総合公園

Tel 088-668-1088



三宅克己

1874(明治7)-1954(昭和29)年

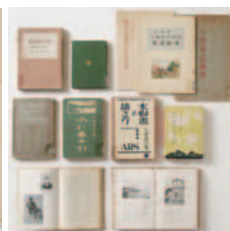
徳島市生まれ。明治から大正にかけて、水彩画の隆盛期をつくった画家。世界を旅して、風景画を描き続けた。水彩画の楽しさを伝える執筆活動も行っている。日本芸術院恩賜賞を受賞。



明治初期の徳島(生地)



パスポート



著書